

# 経理 仕分け業務のシステム導入による効率化

事業者名：株式会社南みかど（宮崎市）

R6追加事例

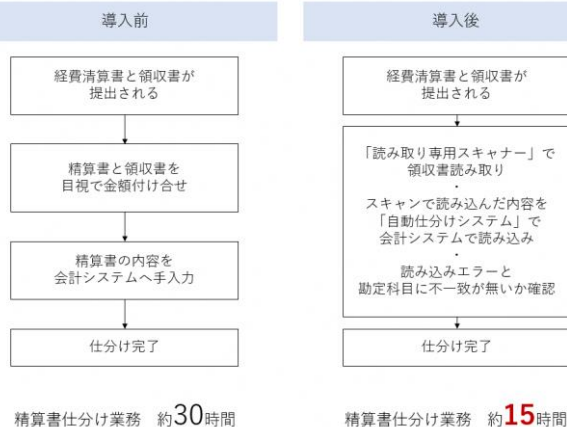
業種：建設業 従業員数：49名



目標 経理部門 仕分け業務の効率化と作業時間の短縮

## 取組の概要

- 部門：経理部門
- 業務：経費清算書 仕分け業務効率化
- 目的：仕分け業務における時間短縮
- 技術・手法：  
「領収書読取専用スキャナー」と  
「自動仕分けシステム（AI - OCR搭載）」の導入
- 期間：2024. 6. 24～2025. 2. 14
- 費用：327,250円



## 取組の背景

- 抱えていた問題点  
経理部門において、経費精算書と領収書との付け合わせ、清算書の仕分け処理に約30時間（約80件/月）かかっていた。
- 解決に向けた課題設定
  - ・ 目視による清算書・領収書の付け合せ
  - ・ 清算書の内容を会計システムへ手入力

## 導入後の検証及び今後の展望

- 導入後の検証について
  - ・ 清算書の仕分け処理30時間/月から15時間/月に短縮（5%削減）
  - ・ 請求書も自動仕分けシステムを活用したことにより、手入力・ミス修正する時間を短縮し、大幅に作業効率を向上させた
- 今後、どのようにDXに向けて取り組んでいくか
  - ・ 「領収書読取専用スキャナー」の全社的な活用推進。
  - ・ OCRやRPA導入によるさらなる効率化検討。